



卓話

静岡県ほたるサミット2017 沼津市大会開催にあたり

静岡県ほたるサミット実行委員会
委員長 下田 城二様

市民の皆様へ、初夏の風物詩「ホタル」の不思議さと、その生態を知っていただきたい。ホタルの生態を学ぶ機会の創出が大切と考え、6年前に様々な方々のご意見とご協力を基に企画いたしました。県東部20市町を舞台にリレー方式でつないでいったらどうだろう、との声から「静岡県ほたるサミット」として誕生しました。第1回は伊豆市、第2回は小山町、第3回は河津町で大会を開催してまいりました。沼津市大会は4回目となります。

ホタルは環境の変化に非常に敏感で、生息域が年々減少しています。ホタルが生きられる自然環境を引き継ぐには、生息できる場所の保全と保護活動が必要です。県内、全国には多くの方々の努力により、ホタルが観賞できる場所の復活がなされていますが、その多くは現状の河川環境とはかけ離れた性格を持ち始めています。全国ホタル研究会はホタルの幼虫をむやみに放流する行為に対し、警鐘を鳴らしています。ホタルは、川の成り立ちの成熟の度合いを表す環境指標生物なのです。研究会では異種とのホタル交配を防ぐため、一定の山間を越えてのホタルの移植を行わないよう指導しています。

■沼津のホタルについて 1993年6月に全国ホタル研究会第26回大会が沼津市で開催されました。全国大会の誘致には故大竹和男氏の強い意志がありました。当時、沼津ホタル保護研究会の会長であった大竹先生は門池小学校教員を経て、沼津市少年自然の家にて指導員として任に当たっておりました。1980年頃より自然の家の敷地内を流れる葛原沢川のゲンジホタルに魅せられた大竹先生は、沢のホタルを観察しているうちに、光の明滅に疑問をもちます。ホタル界では西日本のホタルは2秒間隔、東日本は4秒間隔で明滅することが知られていました。しかし、大竹先生は、この沢のホタルは3秒間隔で明滅していることに気づきます。平成を迎えると、大竹先生の唱えた説は研究者の間でも話題を呼び、日本列島を分断するフォッサマグナ糸魚川ー静岡構造線上のホタルは3秒間隔で飛翔しているのではないかと議論となります。まもなく、沼津のホタルは「中間型ホタル」という名で呼ばれるようになり、近年の全国大会に参加しますと若い研究者が登壇し、3秒型ホタルと発表をする光景に出会います。

全国大会の中で行われる約半分の講演時間は、ホタルの遺伝子について語られます。近年では、「あの地で捕獲され持ち出されたホタルが、ここで飛んでいる」と表現されるほど遺伝子研究は進んでいます。前出の沼津のホタルは、種の異なるホタルがいるのではなく、沼津地域が持つ環境、日照時間をもたらす気温や湿度が影響し、西日本や北日本とは異なる明滅間隔を示すホタルが出現したのではないかと、との判定があるようです。

さて、世界には2000種類のホタルがいるといわれています。内、せせらぎや池といった水辺に生息するホタルは8種類と思われる。驚くことに世界の

ほとんどのホタルは陸生なのです。日本は、世界からみると水系のホタルに恵まれている国です。県内で確認されているホタルは、ゲンジホタル、ヘイケホタル、ヒメホタル、クロマドホタルの4種類です。

続きまして、ホタルの餌となります「カワニナ」についてお話します。ゲンジホタルはカワニナを食べ成長します。ホタルの減少の大きな理由は、身近な小川や田んぼに、農薬の使用によってカワニナがいなくなったことがあげられます。ホタルの幼虫は餌であるカワニナを探さず、前に進み目の前にいるカワニナを食べようとします。しかし、幼虫は成長の度合いによりミリ単位からセンチ級までいますので、幼虫のサイズに適さないカワニナを食べることはできません。つまりカワニナも稚貝からセンチ級まで、相当数いなければ最良の餌場なりえません。近年、自然界のカワニナを取り巻く河川環境が悪化し容易に入手できないので、カワニナを捕獲し養殖するようになります。カワニナを容易に捕獲できる場所は、沼津においても年々減少しています。

■結びに ホタルは通例、5月の下旬から飛びはじめ、6月の中旬過ぎくらいには終息に至りますが、この富士山系から南伊豆にかけての静岡県東部は最長2か月間飛翔しているのではないかと、つまり、他の県をまたがずに2か月間ホタルの飛翔が見られる地域は、日本でも、ここだけではないかと思っています。ホタルの生息環境を守りつつ、市民の方々にゆっくりとホタル観賞していただける場所の保全に努めていきたいと思っています。それが次世代に生きる人々への大きな贈り物であると、いつも語っておられた大竹先生の姿が脳裏に浮かびます。

ここに「静岡県ほたるサミット」が多くの皆様のご尽力により開催されますことは、会員にとりまして大きな今後への励みとなります。

沼津RCの会員の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

沼津柿田川	…5/1 (月) は裁量休会
	5/15 (月) は5/18 (木) に変更
	5/29 (月) は5/28 (日) に変更
新 富 士	…5/2 (火) は振替休日
	5/9 (火) は特別休会
	6/27 (火) は6/24 (土) 期末例会
長 泉	…5/3 (水) は祝日休会
	5/17 (水) は5/20 (土) 移動例会
沼 津 西	…5/4 (木) は祝日休会
富 士 宮 西	…5/5 (金) は祝日休会
	5/19 (金) は例会場変更

@朝霧アリーナ

2. 5/24 (水) 日帰り研修バス旅行のお知らせ 4/14ポストイン

⇒出欠回答・会費納入は受付にて

3. 次年度会員名簿原稿4/14ポストイン

⇒ご確認の上、事務局までご提出ください

スマイル・ボックス

服部君…下田様、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお祈りします。